米谷清和(よねたにきよかず)氏 プロフィール

- 1947年 福井県福井市生まれ
- 1967年 多摩美術大学日本画科へ進学 横山操、加山又造の両氏から薫陶を受ける
- 1969年 在学中に横山操奨学金により渡欧
- 1972年 第4回日展に「エレベータ」が初入選、「新しいタイプの絵」として紹介される
- 1973年 多摩美術大学大学院修了(修了制作「エレベータ」)
- 1981年 多摩美術大学日本画科講師就任
- 1985 年 山種美術館賞展優秀賞
- 1998年 多摩美術大学日本画科教授就任
- 2002年 福井県立美術館にて、「米谷清和展」開催
- 2016年 三鷹市美術ギャラリーにて、「米谷清和展 ~渋谷、新宿、三鷹~」開催
- 2017年 多摩美術大学美術館にて、退職記念展「米谷清和 Day by Day」開催
- 2018年 多摩美術大学日本画科名誉教授就任
- 2023年 金沢美術工芸大学日本画科客員教授就任

福井県立美術館にて、「今を生きる、時代を描く」開催